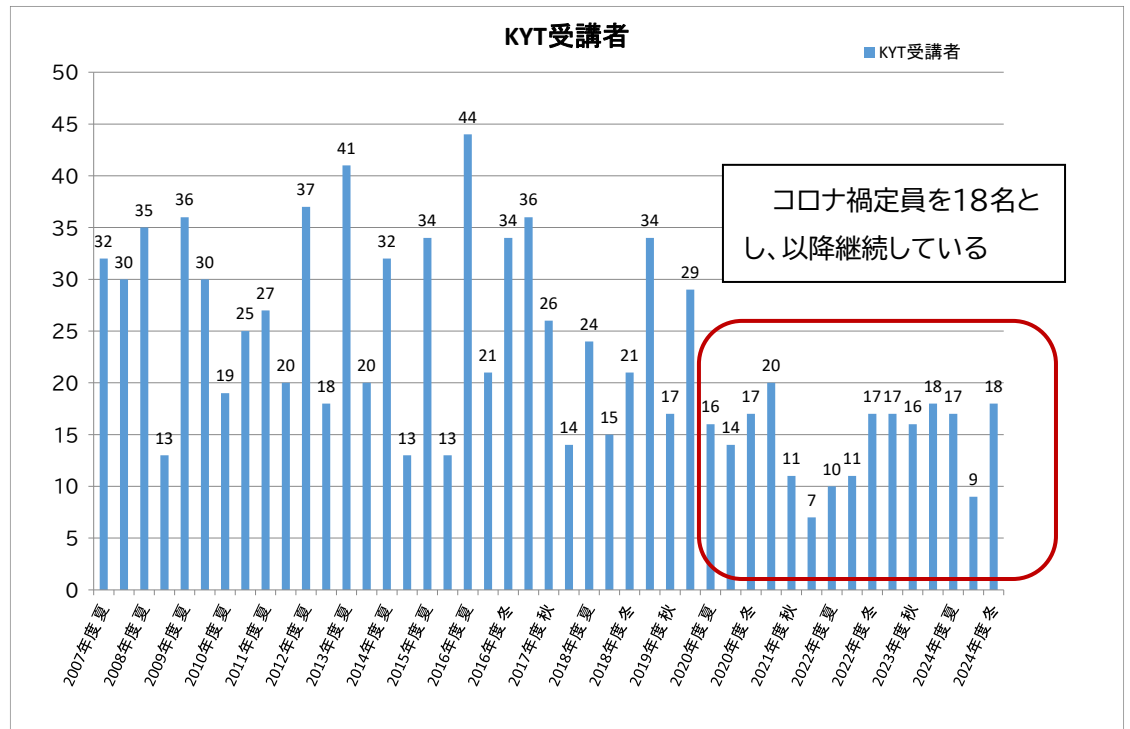


## 講師会議資料

### 1. KYT 講習

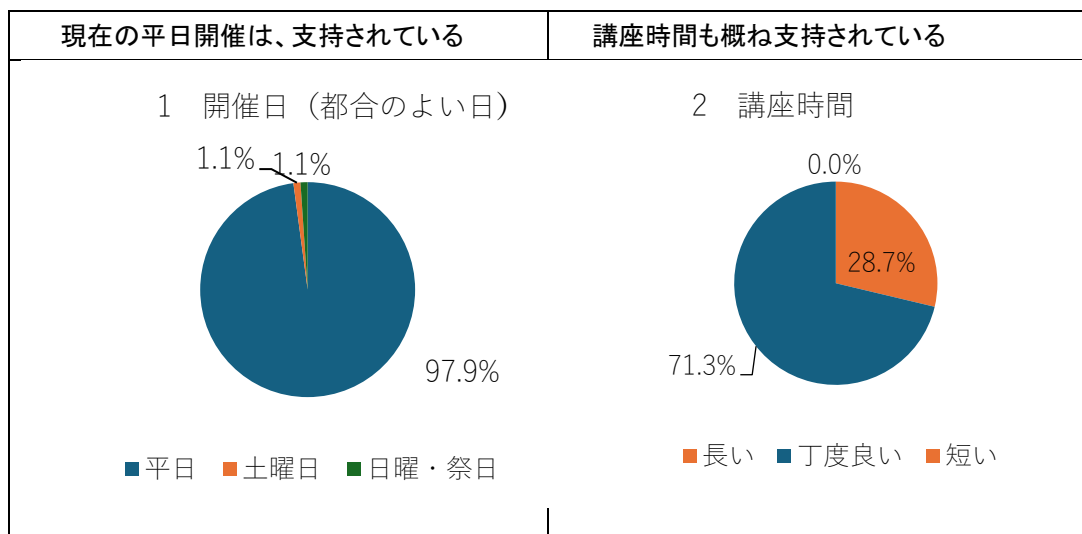
#### (1) 受講者数の推移

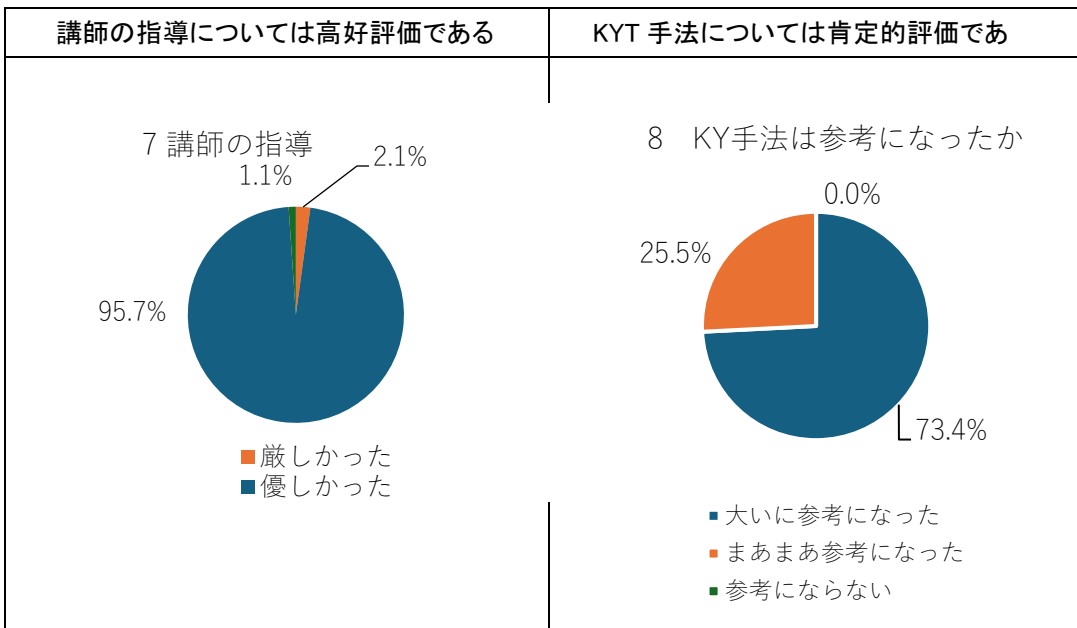
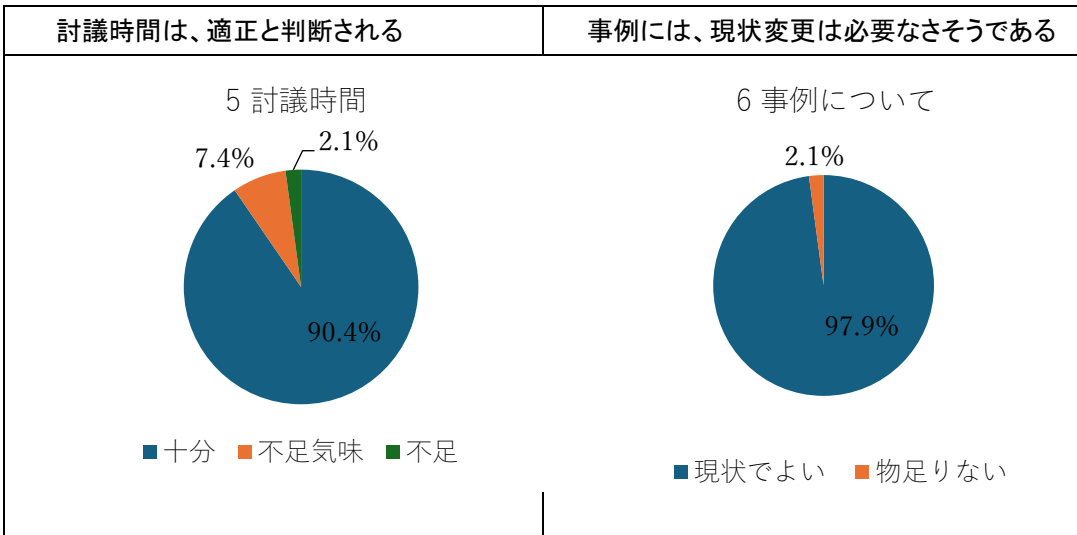
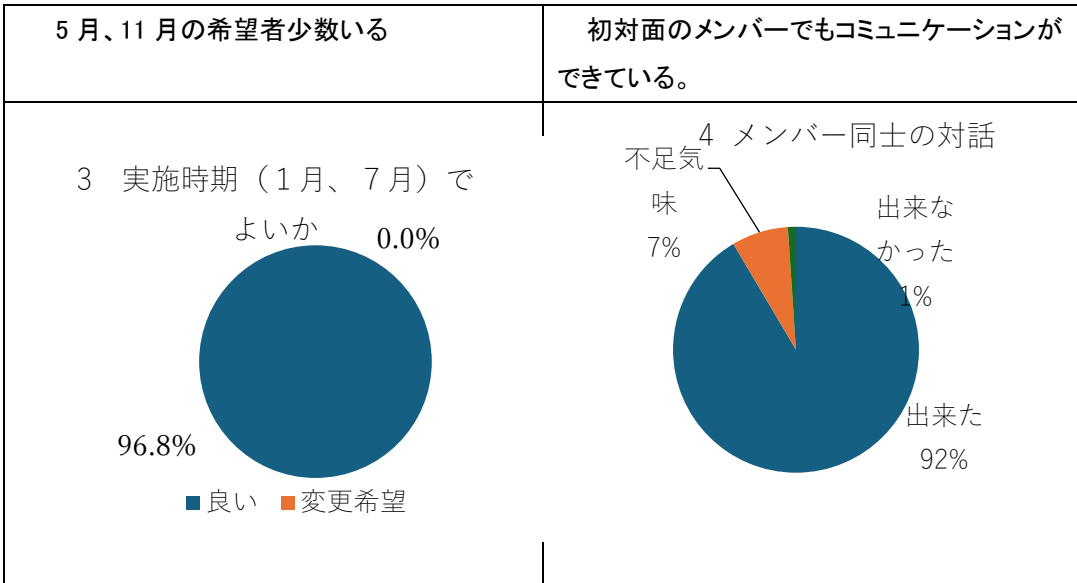


コロナ禍のため、2020年夏の講習から1回の受講者数を18名以内に制限し、以降は継続している。

1回の受講者数が少ないので、密度の濃い事例討議が可能となっている。

#### (2) アンケート結果







(3) その他（過去 6 回の受講者その他意見をほぼ原文のまま転記した）

- ・自分で考えることも大切だが、他の意見を聞いて参考にするのもだいじだと思った。
- ・四日市コンビナートの協力会の業務に特化した事例がもっとあれば良かった。
- ・危険要因を肯定的に挙げる点が新しい学びでした。
- ・研修中の飲み物についての事前のアナウンスが欲しい。(コロナ禍で準備してはいない)
- ・立ってメモすることが多かったので資料はファイルより、バインダー形式が使いやすい。
- ・事例は、ハード面の対策が必要なくらいの不完全な内容で実用性がないものがある。
- ・今回の講習を現場で生かしたい。
- ・実技演習が良かった。
- ・資料(ビデオ)が少し古いように思う。(圧力キログラムなどのことか)
- ・今回の講習を現場で生かしたい。
- ・現場で行っている指差呼称や唱和が中災防のやり方に則していると確認できた。
- ・自分で考えることも大切だが、他の意見を聞いて参考にするのも大切だと思った。
- ・非常に分かりやすい講習内容でした。
- ・危険要因を肯定的に挙げる点が新しい学びでした。
- ・KY 手法が多岐にわたることを理解でき、監督業務の地検が広まった。